

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

				課名	ムトスまちづくり推進課	事業No.	21
事務事業名				会計	一般会計		
				事業区分	経常	実施区分	継続
				開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画						
法令・例規等			飯田市自治振興センター処務規則				
事業目的	対象	市役所各自治振興センター					
	意図	来庁者に各種の行政サービスを提供するため、施設の維持管理をしながら自治振興センターの運営を行います。					

2 事業内容

2年度 取組	取組内容			経費の内容				事業費(千円)			
	・自治振興センターは、行政の窓口サービスを行うとともに地区の自治振興活動の拠点として地域と協働して地域振興に取り組みました。 ・また、自治振興センター施設の維持管理を行いました。 ・県自治振興センターの施設の長寿命化を目的とした屋根・外壁改修工事とアスベスト飛散防止対策を行いました。			施設の維持管理及び事務経費				120,125			
				会計年度任用職員				4,787			
その他の経費				0							
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	サービス拠点施設数(自治振興センター数)	箇所	15	15	15	15	15	15	15	15	
2年度 決算 (千円)	予算額	162,700	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	124,912	(地) 一般単独 (充当率95%)								
	財源の 状況	国庫支出金	0	(そ) 使用料 (自治振興センター等) 840千円							
		県支出金	0	(そ) 財産収入 (土地貸付料) 439千円							
		地方債	34,700	(そ) 諸収入 (庁舎分担金等) 2,684千円							
		その他	4,123	(そ) ふるさと寄附金 160千円							
一般財源	86,089										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	6	10	1	157,307	120,125	自治振興センター管理費
2	1	2	1	6	1	3	5,393	4,787	会計年度任用職員人件費
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	自治振興センターは、行政の窓口サービスとしての機能に合わせて、地区の自治振興活動の拠点としての役割が求められています。自治振興センター管理費は、業務委託経費等の比率が高い中で、老朽化が進む施設に対して、適宜改修工事を実施しながら長寿命化を図る必要性が高まっています。
上記の課題解決のための有効策	老朽化が進む自治振興センターの施設の状況を十分に確認したうえで、効果的な改修について検討し、計画的に進めます。
次年度に向けての取り組み	自治振興センター機能を十分に発揮するため、引き続き適正な自治振興センターの維持管理及び運営を行います。